

専任集落支援員だより

Vol.5

次世代定住課 TEL(67)2705

■東下田区の将来をワークショップで語り合いました

村内では人口減少や少子高齢化が進み、将来的に伝統の継承や集落の存続が難しくなるかもしれません。

この状況をどうにかしたいと東下田区の方から相談がありましたので、住民の皆さんがどのような将来を考えているのかを語る機会を11月16日、17日に設けました。

このワークショップは1回で終わるものではなく毎回テーマを変えて話し合い、いずれは現状を打破できるような継続的な活動計画を立てて実行することを目的



16日に参加した皆さん



17日に参加した皆さん

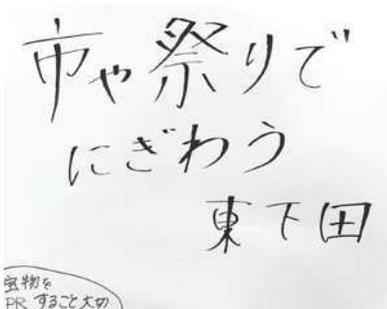
としており、他にも多数の人たちが一つの物事について語り考えることで共通の目標を共有しやすくなるといった効果も持ち合わせています。初回ということもあって若干の戸惑いもあったようですが、会話は徐々に活発になっていく様子で、普段あまり話す機会がない人同士でも盛り上がったのは、この地区をどうにかしたいという共通の想いがあるからだと感じました。

ワークショップの最後には4〜5人ずつ座ったテーブルごとに意見を発表し合

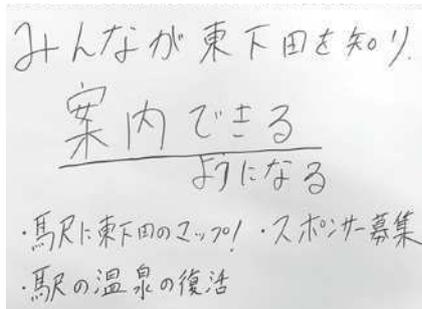
いました。東下田区の将来は、歴史、観光客、温泉復活、人口増加、市場・祭りの開催による賑わいが主なテーマだと考えられているようで、次回はこれらの案をもとに、地区にどんな資源があるのか、どんな取組みができるのかを話し合いたいと考えています。またのご参加をお待ちしております。

この取組みの詳細が気になる・自分の住む地区でもこのような機会が欲しいとお考えの方は、次世代定住課の坂本までお問い合わせください。

(坂本)



理想の将来として発表された意見の一部です。これらの理想を実現するために何ができるでしょうか？



・馬場・東下田のマップ! ・スポーツ募集
・馬場の温泉の復活

東下田区文化収穫まつり

11月19日〜24日、東下田区住民による「文化収穫まつり」が、東下田公民館で開催されました。

昨年からはじめられたこの催しは、区の役員、民生委員、有志の住民などによる実行委員会が地域活性化を目的に企画。

住民手作りの小物や写真などの作品展示に加え、23日にはいきなり団子作りや映画上映、24日にはふさ切り大根の実演・体験なども行われ、地区住民だけでなく近隣地区からも訪れた人で会場は賑わいました。

